

科目名	論理国語（R4 課程）				単位数	4 単位
教材	教科書：新編 論理国語（東京書籍） 副教材：新編 新編論理国語学習課題ノート（東京書籍）				添削指導（レポート）	全 12 回
					面接指導（スクーリング）	4 時間
学習評価 （観点別評価）		添削指導	面接指導	定期試験	放送 ※希望者のみ （東京書籍インターネット講座）	減免可能 2 時間まで
	知識・技能	60%		40%		
	思考・判断・表現	60%		40%	定期試験	前期 1 回 後期 1 回
	主体的態度	80%	20%	0%		
単位の認定	①レポート：規定回数のレポートを提出し、合格すること。 ②スクーリング：規定回数の全ての回に出席すること。 ③定期試験：前期試験、後期試験を受けること。 ④評定は、観点別評価をふまえ総合的に判断する。達成状況と評定の関係は次の通りとする。 〔～2 割： 1、2 割～4 割： 2、4 割～7 割： 3、7 割～9 割： 4、9 割～： 5〕					

指導計画			
科目の目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。 (2) 論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。		
単元・学習内容	スクーリング回	レポート回	放送（東京書籍インターネット講座）
広がる風景 ・対話についての筆者の考えを捉え、「対話」と「おしゃべり」の違いとは何かについて理解する。		1	①教科書の内容に対応する動画をすべて視聴すること。 ②単元テストの問題にすべて取り組むこと。 ①②を完了した場合、面接指導（スクーリング）の出席回数を最大で 2 時間減免できる。
考える手がかり ・「あたりまえ」と感じていることを「ふしぎ」と受け止めることの意義について理解する。 ・「自然科学」の方法と「物語」の違いについて理解する。	1	2	
人間と知性 ・事実と主張の関係に注意して文章を読み、人間の脳の働きについて考える。		3	
現実の中で ・筆者が述べる、「思考」において「だいじなこと」を理解する。		4	
ものの見方 ・文章に示された考え方を手がかりに、「わたし」の捉え方について理解を深める。	2	5	

働くよろこび ・文に述べられている「楽に働くこと」と「楽しく働くこと」の違いに注目し、楽しく働くとはどういうことかについての筆者の考え方を理解する。 時代をひらく ・多様な生物によって作られている生態系を大切に考える考え方について理解する。 ・生物多様性についての「質と量」の問題と、それに対する筆者の考えについて読み取る。		6	
時代をひらく ・多様な生物によって作られている生態系を大切に考える考え方について理解する。 ・生物多様性についての「質と量」の問題と、それに対する筆者の考えについて読み取る。		7	
新しい視点から ・「現在」（「過去」「未来」も含め）というものについての筆者の考えを理解する。 ・「痕跡の残らない行為」に対する筆者の考えを理解する。	3	8	
科学と人間 ・アンドロイドの研究を踏まえた評論を読んで、人間に対する筆者の考えを捉える。		9	
豊かな認識 ・言語と認識の関係について、具体例をもとに主張している評論を読み、言葉の働きについて考える。 ・本文で、筆者は言語についてのどのような考えに反対しているのか理解する。	4	10	
知のゆくえ ・科学的思考とは異なる思考の在り方を理解し、現代社会を生きるうえで必要な態度について考える。		11	
明日をみつめて ・二つの例の対比に注意して論旨をたどり、貨幣の持つ不思議さについて理解を深める。 ・預かり手形の仕組みと便利さを確認して「ホンモノの代わり」がホンモノに代わる過程を理解し、「ホンモノのおカネ」を作るのに必要な条件を確認する。		12	